

 いわみざわ公園バラ園 www.iwamizawa-park.com

タリクトラム・デラバイ

草丈 1-2m 学名 *Thalictrum delavayi* 科名 キンポウゲ科 小さくて丸い藤色の花がクヌギのように、パカッと開いて開花する姿は繊細で美しく和にも洋にも似合う花です。盛夏から初秋にかけて咲く立姿は遠くから眺めるとフワフワながら、シャキンとして勇ましささえ感じます。先日、花愛好者の方のお庭で拝見した見事な株は 2.5m 超えで林立し見事な景観を作っていました。冬は地際まで枯れ込みますが、翌春は元気よく生育する植物は魅力的です。
(たかはし)

土作り

植物を育てるためには、まずは土作りから始まります。土には酸性、中性、アルカリ性の土があり、植物がそれぞれ好む土と嫌う土があります。日本国土に降る雨は弱酸性の雨で酸性の土を石灰などで中性やアルカリ性に変えても、いつしか弱酸性となります。そのため多くの方が石灰を畑に撒いて、酸性土を中性又はアルカリ性に変えようと使用しますが、その他に「石灰」の主成分であるカルシウムは野菜の生育に欠かせないものです。肥料と石灰をセットで入れることが常識となっていますが、何も知識がないままむやみに使うと野菜に生育障害を起し、うまく育たないという時の原因が石灰の使いすぎだったということもよくあります。石灰を購入した際、袋に使用適正量が記載されていますので必ず守ってください。また、記載されている量は、15cm の深さに混ぜて酸度を pH を 1 アルカリ性に近づけるに量です。土壌酸度計を手元に置くことを推奨します。

(ながやす)



今月の便り

夏のガーデニング

皆さんは庭仕事の時に使うハサミを消毒していますか？ムシムシジメジメの季節ははそういうちょっとした心遣いが大切です。長雨の後暑くなってくると羽根をつけたアブラムシが生まれます。見つけたら要注意の合図です。植物のウイルス病はアブラムシなどの昆虫が運びます。ウイルスにかかった植物を切ったハサミで家庭菜園のキュウリやナスを切ったりするとあっさりウイルス病を移してしまう可能性あります。水も肥料もあげているのに葉が縮れたり、黄色くなったり。どうして？というときはすぐ病葉を取り除いて風通しをよくしてください。自分の目で見周りをしながら、思い通りにいかない「なんで？」をみつけて対処できるように。ジメジメムシムシの後、今度は日中 30 度越えの真夏になると、植物は成長を止めて必死に暑さに耐えます。そんなときに水や肥料過多も植物の体力を奪います。水やりも涼しい時間に。どうぞ相対する植物の様子を観察して植物とも虫とも適切な関係を築いてください。
(きのした)

キレンゲショウマ

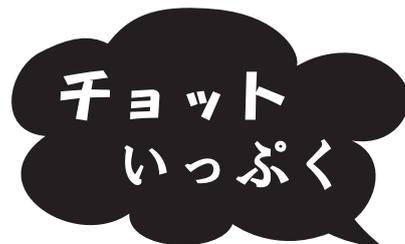
他にあまりないような厚い花弁を持つ植物で学名もキレンゲショウマ。自然な雰囲気にもマッチして、とても美しく、山野草の庭、ナチュラルガーデンにもおすすめです。花は8月上旬ごろ咲きますがツボミもとてもかわいらしく花径が伸びた先に何段かころころとまん丸いツボミが付きだんだん黄色く楕円形に膨らんでいきます。かなり肉厚の花弁はつぼみの時に触るとかなりの弾力があり、マシュマロのようなさわり心地。赤ちゃんのほっぺか子猫の肉球か？庭に出てついつい黄色いツボミを触ってしまいます。花弁は満開になっても思い切り開平はせず、6枚の花弁がすこしひねった感じで開きます。成長すると高さも株幅も1メートル以上になり、緑の手のひらより大きな葉を幾重にも重ねた上に、たくさんの黄色の花を咲かせる様子は、大変存在感がありよく目立つ野草です。適湿でよく肥えた場所を好み、場所が合えば長く楽しむことができます。(いとう)

厄介ものスベリヒユを食す

庭や家庭菜園では真夏になると多肉植物のように照りと厚みのある葉と茎のスベリヒユが、いつの間にか蔓延っています。生命力のある雑草のひとつとされ、乾燥に強く昼間は気孔を閉じて蒸散を防ぎます。タイミングが悪いと大量の種を落とすので、早めに除草しましょう。しかし、私たちにとって都合悪いことばかりではなく、癖のない味わいなので、軽くゆでるなどしてサラダや付け合わせの食材になります。日本だけでなく古今東西、幅広く愛用されてきました。(かわはら)

石灰の種類

- 消石灰** 酸性土壌を速やかに中和する目的で使われる。窒素肥料との化学反応でアンモニアガスが発生したり、皮膚かぶれなどがあり取り扱い注意。
- 生石灰** 石灰資材の中で酸性中和力がもっとも高い。水と反応すると発火するほどの高熱を発生するため取り扱い注意
(納屋に保管していて火災になった事例あり)
- 有機石灰** カキやホタテなどの貝殻、卵の殻などを粉末にしたものなどがあり、主成分は炭酸カルシウムです。水に溶けにくい性質があるが、穏やかに中和していくため、土が硬くなったりなどの失敗が少ない。
- 苦土石灰** 炭酸カルシウムの他に炭酸マグネシウムが含まれている点が特徴。カルシウムと同時にマグネシウムを補給したい時に用いる。
- 硝酸カルシウム** 通称ノルチツツ。水によく溶けるため少量でも効くがその分雨などで流れやすい。中性なので土壌をアルカリ性にしたくない時使用
- 草木灰** カリウムが多いのが特徴だが、何を焼いたか、どう焼いたかによって成分が異なる。原料が木だとカルシウムが多くなるが、雑草などだとあまり含まれない。即効性があるため追肥のように土の上からまくことが多い。
- 珪殻くん炭** カルシウムも含むがカリウムとケイ酸がより多い。フカフカで根が張りやすく微生物が住みやすい土にした時に、土の中に混ぜて使うことが多い。



ひとつき ひとバラ



文：田中 伸枝
(いわみざわ公園バラ園)



第七十四回

グランディフローラローズ

ロックンロール

Rock & Roll™

作出国：アメリカ

作出者：Carruth

作出年：2006年

ハーディネスゾーン：Z6

繰り返し咲き性

交配：

George Burns(FI) × New Zealand(HT)

インパクト大で、一度見たら忘れられないバラです。よく園内で観ているお客様に「これ、しましま！」とか「派手なの」とか「霜降りお肉」とか言われていつも注目の的ですが、白に赤いペイントのような柄は“絞り模様”と呼びます。白に濃い赤の絞り模様で、中心がほんのり黄色味掛かります。秋になると赤がバーガンディっぽくなって中心の黄色味も濃くなり、なんともシブくて良い色合いに。秋花は形もしっかりしていますので、キリッとしたとってもカッコいい顔になるのです。花によって赤色が入る割合も違い個性があるのも特徴で、ひとつひとつ眺めながら「この顔が好き♪だけどもこれも素敵♪」などと、いつも一人問答してしまいます。花径は12cmほどの大輪で艶やかな丸弁咲き、グランディフローラ系統なので房となって咲きます。香りも良く、フルーティーかつバラらしいフローラルさが程よく混ざった絶妙な香りです。よく強香として紹介されていますが、実感としては中～強香くらいの感じです。

ところで、この絞り模様はどのようにしてできるのでしょうか？トランスポゾンというゲノム上を転移する（動いてあるく）ことができる塩基配列のなかで、塩基配列を写し取ってDNAを合成する逆転写の酵

素をもつレトロトランスポゾン（レトロポゾン：レトロウィルスの起源かもしれない）が作用していると云われています。なんだかすごく難しくてうまく説明できているかわかりませんが、興味のある方はバラの遺伝学の文献を調べてみてください。これは絞り模様を作るだけではなく、トランスポゾンの動き方によって、ブッシュ⇒つる性への枝変わりや、一季咲き⇒四季咲きへの変化、一重咲き⇒八重咲きへの変化などいわゆる“突然変異”に作用していると考えられています。またバラだけではなく、他の植物（花卉、果実など）にも存在することが分かっています。

作出は“King of Roses”ことTom Carruth氏です。（同氏についてはNo.393（2018.3.1発行）の「ベティブープ」の回を参照してください）ネーミング、株の良さなどCarruth氏らしいバラだと思えます。交配は絞り模様で寒さに強い母George Burns(FI)、香りがよく照葉が健康的な父New Zealand(HT)です。因みに同氏作出で同じく絞り模様の‘Scentimental’があります。作出年も近いので同じような交配かと調べてみましたが、全く違う交配から作出されていることが分かり、やっぱりこの方は天才なんだわ～と感心しました。

今月の市民園芸講座のご案内

これは面白い!



- 8月22日(土) 10:00~12:00 ばらゼミ⑥ つるバラの管理
料金:無料 定員:18名 講師:工藤 敏博さん ローズグローワー
- 8月30日(日) 13:00~15:00 花木・庭木の剪定と管理
料金:無料 定員:18名 講師:川原 元信さん フラワーマスター
- 9月13日(日) 13:00~15:00 ミニ盆栽を仕立てよう
料金:2,000円 定員:18名 講師:君島 信博さん 草つ月
- 9月19日(土) 13:00~15:00 バラ管理スタッフのローズツアー
料金:無料 定員:18名 講師:バラ園スタッフ
- 9月22日(祝火) 13:00~15:00 楽しいキノコの見分け方
料金:無料 定員:18名 講師:伊達 佐重さん 北海道自然保護協会
- 9月26日(土) 10:00~12:00 ばらゼミ⑦ 植床作り
料金:無料 定員:18名 講師:工藤 敏博さん ローズグローワー
- 9月27日(日) 13:00~15:00 バラ園のバラを使ったアレンジメント
料金:1,000円 定員:18名
講師:大和田 由紀子さん カンガルーファクトリー

※最新の開催状況についてはお電話かホームページにてご確認ください。
電話:0126-25-6111 ホームページ:<http://www.iwamizawa-park.com/>

新型コロナウイルス感染防止策として、以下の点についてご了承ください。

× マスクの着用がない方 × 37.0℃以上の熱がある方
上記に該当する方は受講をご遠慮いただいております。

- ・事前申し込み無しに当日に飛び入り参加される方は、定員制限などの関係から受講をお断りさせていただく場合がございます。密集を避けるため、各講座の定員につきましては、予告なく変更する場合がございます。
- ・換気の為、2方向の窓・扉を開放いたします。
- ・密接を避けるため、講座中の私語は謹んでいただきますようお願いいたします。